

2月と8月は
北方領土返還運動全国強調月間です!



北方領土問題啓発キャラクター
「エリカちゃん」



北方領土返還要求運動
シンボルマーク
(円は平和を、白の
波形は北方四島を
表す。)



2月7日は「北方領土の日」です。

1855年(安政元年)の2月7日に日魯通好条約が調印され、北方四島は日本の領土として、国際的にも明確になりました。

毎年「北方領土返還要求全国大会」が東京で開催されるほか、この日を中心に全国各地で講演会や返還実現のための署名活動など、さまざまな取り組みが行われています。

広島県ではこれまでに、北方領土返還要求広島県民大会を開催するなど、北方領土の早期返還に向けて取り組んでいます。

北方領土問題とは？

択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島からなる北方四島が、第二次世界大戦の終了直後、ソ連軍によって不法に占拠され、ソ連が崩壊してロシアとなった現在もなお、不法に占拠され続けていることです。

北方領土の広さは？

北方領土の総面積は約5,000km²で、福岡県よりも少し大きいくらいです。歯舞群島は江田島市(100.71km²)と、色丹島は世羅町(278.14km²)や尾道市(285.11km²)と同じくらいの大きさで、広島県全体と比べると、北方領土は約5分の3の大きさになります。

北方領土との距離は？

最も北海道に近い歯舞群島の貝殻島は、3.7kmしか離れていません。人の住んでいた島の中で最も近い水晶島(歯舞群島)は7km、国後島は37.4km、色丹島は73.3km、択捉島は144.5kmの距離にあります(※すべて納沙布岬からの距離)。水晶島までの距離は広島市から江田島までの距離(7.5km)とほとんど同じです(※広島市は宇品港から、江田島は切串港までの距離)。

